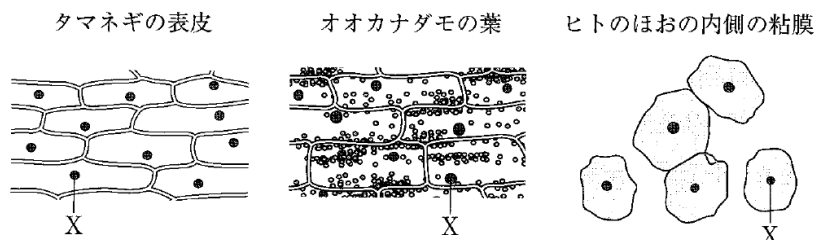


- 9 タマネギの表皮、オオカナダモの葉、ヒトのほおの内側の粘膜をそれぞれ2枚のスライドガラスにとり、1枚には水を1滴落とし、もう1枚には酢酸オルセイン溶液を1滴落としてカバーガラスをかけて顕微鏡で観察しました。次の図は、酢酸オルセイン溶液を落としたもののようすを模式的に表したものです。これについて、あとの問いに答えなさい。



- (1) タマネギやオオカナダモは多細胞生物です。次のうち、多細胞生物はどれですか。すべて選び、記号で答えなさい。

ア ミミズ イ アメーバ ウ ミカヅキモ エ ゾウリムシ オ ミジンコ

- (2) タマネギの表皮の細胞、オオカナダモの葉の細胞、ヒトのほおの内側の粘膜の細胞で見られた同じ形の細胞は、それぞれ同じはたらきをもっています。このように、形やはたらきが同じ細胞が集まったものを何といいますか。名称を答えなさい。

- (3) 水を落としたほうのプレパラートを観察したとき、緑色の粒が見られる細胞がありました。①この緑色の粒を何といいますか。名称を答えなさい。また、②この緑色の粒が見られた細胞をもつものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア タマネギの表皮 イ オオカナダモの葉 ウ ヒトのほおの内側の粘膜

- (4) 酢酸オルセイン溶液を落としたほうのプレパラートを観察したとき、どの細胞にも赤く染まった図のXのつくりが見られました。Xのつくりを何といいますか。名称を答えなさい。

- (5) 細胞には、最も外側に、からだを支える厚い仕切りがあるものとなないものがありました。①細胞に見られるこの厚い仕切りを何といいますか。名称を答えなさい。また、②細胞にこの厚い仕切りが見られないものはどれですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア タマネギの表皮 イ オオカナダモの葉 ウ ヒトのほおの内側の粘膜

- (1) アメーバ、ミカヅキモ、ゾウリムシのように、1個の細胞からなる生物を単細胞生物といいます。

- (2) いくつかの種類の組織が集まって特定のはたらきをもつ器官をつくり、さらに、いくつかの器官が集まり、オオカナダモやヒトという個体がつくられています。

- (3)(5) 植物の細胞には、最も外側に細胞壁というじょうぶな部分があり、植物のからだを支えるはたらきをします。動物の細胞には細胞壁や葉緑体は見られません。また、光が当たらないタマネギの表皮にも葉緑体は見られません。

- (4) 核はふつう細胞に1個あり、酢酸オルセイン溶液などの染色液によく染まります。

(1)	ア, オ 順不同完答		
(2)	そしき 組織		
(3)	①	ようりよくたい 葉緑体	② イ 完答
(4)	かく 核		
(5)	①	さいぼうへき 細胞壁	② ウ 完答